

STYLING EFFECT ROADSTER (ND)

取付説明書

DAMD
Styling Effect

■ 取り付け前に必ずお読み下さい ■

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。取付作業を行なう前に必ず製品の仮合わせ及び付属品の確認を行なって下さい。また、下記注意事項を必ず読み、安全に作業を行なって下さい。

- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。 ●必ず塗装前に仮合わせを行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。塗装後のクレーム等は対応出来ません。
- 本製品を取り付ける部分は汚れや埃を取り除いて下さい。 ●作業は2名以上の複数名で行なうことをお奨めします。 ●両面テープ等の接着部分は必ず脱脂作業をし、接着を行なって下さい。
- 両面テープは外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、必要があれば両面テープ及び被接着面をドライヤーなどで温めてから施工して下さい。
- 両面テープの接着時は圧着を十分に行なって下さい。(目安5kgf/m²)。尚、施工後24時間は洗車や高速走行は控えて下さい。

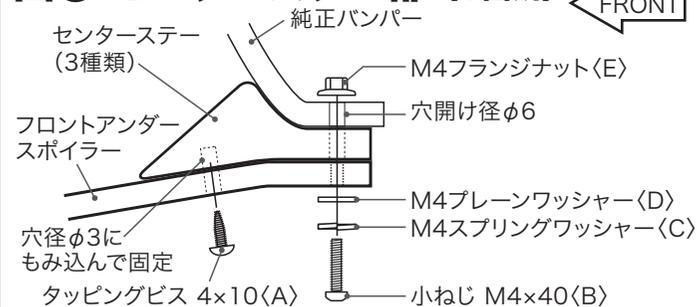
FRONT SPOILER

フロントスポイラー

⚠ 本取付前に必ず仮合わせを行なってください。(未塗装素地品は塗装前に仮合わせを行なってください)

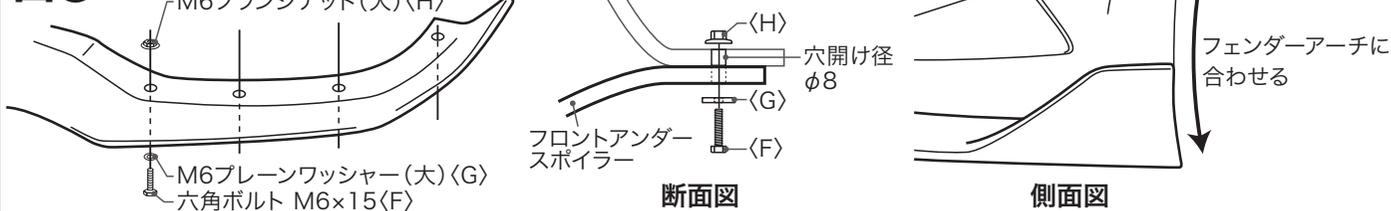
1. 図①純正サイドアンダースポイラーをバンパーより取外します(再使用しません)。また、純正アンダーパネル、タイヤハウスインナーフェンダーのクリップ・ビスを外し、スポイラー取付けのためにサービスができるようにします。
2. 図②の要領でフロントスポイラーのセンター部にセンターステー(3本)をタッピングビス(A)にて取付けます。3種類とも形状が異なりますので、図②の取付角度となる様にご注意ください。
3. フロントスポイラーを純正バンパーに仮当てし、マスキングテープなどで仮固定します。この時、図④の右端バンパー側面図を参考に、フェンダーアーチのラインにスポイラー端末を合わせます。
4. 図③のタイヤハウス内側、インナーフェンダーのスポイラーに干渉する部分をカッターなどで切除します。
5. 仮当てしたスポイラーの、図②、図④の締結ボルト・ナットの穴位置を、ポンチ・ケガキ針・ペンなどで純正バンパーにマーキングします(全11箇所)。
6. スポイラーをバンパーより取外し、手順5でマーキングした穴位置を、図②部(中央部3箇所)はφ6、図④部(左右計8箇所)はφ8のドリルで穴を開けます。
7. スポイラーを再びバンパーに当てがい、穴を開けた図②、図④の部分をボルト・ナット・ワッシャーで仮締めします。
8. 全体のバランスを確認しながら、本締めします。
9. 金属ブラケット(J)に両面テープ(M)を貼付け、図③の要領でインナーフェンダーを固定します。
10. 手順1で取外したクリップ・ビス類を取付けてスポイラーの取付完了です。

図② センターステー部 (3箇所)

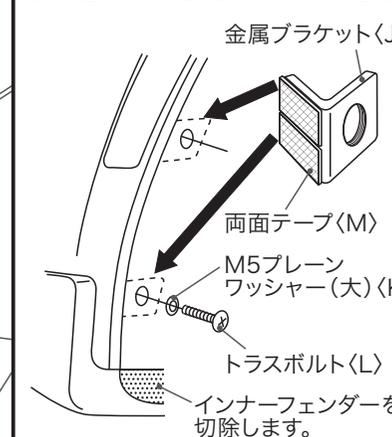


センターステー取付角度(正面視)

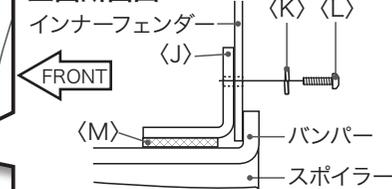
図④



図③ タイヤハウス内



上面断面図



図①



構成部品

フロントスポイラー本体	1	C M4 スプリングワッシャー	3	G M6 プレーンワッシャー(大)	8	L トラスボルト M5×20	4
センターステー(3部品:別形状)	3	D M4 プレーンワッシャー	3	H M6 フランジナット(大)	8	M 両面テープ t1.2×1m	1
A タッピングビス 4×10	3	E M4 フランジナット	3	J 金属ブラケット	4		
B 小ねじ M4×40	3	F 六角ボルト M6×15	8	K M5 プレーンワッシャー(大)	4		

DAMD Inc.

株式会社 ダムド
〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間45-2
TEL.046-271-5599 FAX.046-272-2266
http://www.damd.co.jp